

市政懇談会「留萌子ども夢物語」開催結果報告

【市長挨拶（要旨）】

- ・ 留萌市の財政健全化計画に多くの市民の皆さんにご理解をいただき、ご協力いただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。
- ・ 財政健全化策も3年目を迎え、財政が大変厳しい中であっても子どもたちには少しでも笑顔を取り戻してもらいたい、夢を持っていただきたい。子どもたちが学ぶ環境、生活する環境、読書やスポーツ、心を豊かにして、そして体力の向上を図って、たくましく思いやりのある子どもたちをこの地域でしっかり育ててまいりたい。
- ・ そういう想いで子ども施策というのを念頭に置きながら、今年は「子ども夢物語」ということで、行政としての責任に努めてまいりました。
- ・ 国の予算、道の予算を色々と活用しながら市民に満足していただける、特に子どもたちに、財政厳しい中であっても満足していただける行政というのを執り進めて行こうというので、取り組んでおりますので、ご理解をいただきたいと思います。
- ・ 国の緊急雇用対策を活用して木製のボールを約6千個作成し、今は子どもたちの遊具として使っています。きめ細かな交付金では、老朽化した市の施設の雨漏り対策や駅前整備の事業などを行い、また、菜の花の植栽や新しい留萌の地図なども道の交付金などを活用して取り組んでおり、これらが少しでも市民の皆さん方の満足度につながっているのではないかと考えております。
- ・ 旭川、東京、札幌での留萌の会では、一部、積極的にふるさと納税にもご協力をいただきながら、やはり生まれ故郷というのはいつまでも懐かしく、いつまでも心配しているということを、子どもはその想いをしっかりと受け止めて、責任ある行政としての方策というのを考えていかなければならないと考えております。
- ・ このまちの経済も、かつては公共事業がたくさんあった時代は経済の歯車が回っていましたが、公共事業が限界に近い状態の中では、なかなか経済再生というのは難しい状況にあるのは、皆さんご承知のとおりであります。
- ・ 私どもは地産地消を掲げ、地域でとれたものを地域で消費しながら、更には農商工連携で経済の活性化を図り、そして地域住民の皆さん方に理解をしていただき、協力をしていただきながら、市民の皆さんで経済を盛り上げて行くという、そういう意識を持つということも大切ではないかと考えております。
- ・ 私としては新たな企業誘致とか色々手がけて来ましたが、新たな企業誘致というのは難しいという、そういう部分から、現在においてはもう一度、原点に立ち返って一次産業、農業、漁業、林業の中でこの地域の経済を再出発させることができないのか。地元にある企業、留萌の水産加工業に新たな食品加工業として、機能性の食品などの開発にチャレンジしていければ良いのかという強い想いがあります。

- ・ 健康の駅を中心に、多くの市民の皆さん方に理解をしていただいて、参加していただいて進めていくコホートという研究がありますので、まだまだ時間はかかるかと思いますが、市民の皆さん方に健康ということを意識していただいて、自らの健康を守るために特定健診を受けていただいて、そして、るもい健康の駅ではこれからどういうことをするのかということをも市民の皆さん方に理解をしていただいて、これからも支援をしていただきたいと思っております。
- ・ この人口減少時代にあって、なんとか市民の皆さん方にご理解をいただき、協働という形で参加していただいて、今回の東日本大震災を見てもそれぞれの地域のコミュニティがしっかりしているか、また防災訓練をしっかりしていたのか、そういう部分の中で生死を分ける状況があったと聞いておりますので、私どもとしては地域の皆さんの安心安全を守り、このまちの経済全体も、厳しい中にあっても新たな産業というのをしっかり見出していく努力をし、また商店街の活性化なども含めて誘導策というのを執り進めて行きたいと思っております。
- ・ また、東日本大震災を受けて、私たちは安心安全に対する価値観を大きく変えていかなければならない部分も当然出てまいりました。もう一度家族を大切に、地域のコミュニケーションを大切に互いに思いやりを持って、それぞれの、お互いの命を守り抜く、また、これから留萌も冬に向かいますので、冬期間の除雪体制などにおいても、もう一度防災ということを念頭に置かなければならないと思っております。
- ・ 冬期間は経済的にどうしても遅滞する中で、商店街をはじめ留萌の冬期間における交流人口を少しでも増やす方策はないかということについても、地元の農工商連携で、経済活性化に向けてそれぞれの団体の皆さん方と毎月1回、経済活性化懇談会というものを開いておりますので、その中で色々アイデアを募り、また市民の皆さんから厳しい意見や新しいアイデアをいただきながら、私どもはできるものについてはしっかりと進めて行きたいと思っております。
- ・ おかげさまで病院の状況も市民の皆さんに理解いただき、財政再建の道もまだまだ厳しい実質公債費比率の問題はありますけれども、何とか計画通りに進めて、市民サービスの充実、そして市民の幸せ感、そして子どもたちやお年寄りがこの地域で夢を持って生活できるような体制をしっかり創り上げて行きたいと思っております。
- ・ 皆さん方から意見をいただきながら、皆さん方との対話を進めながら、何とか皆さんの期待に応えるべく、そして皆さん方と信頼の中で行政としての責任をしっかりと果たしていきたいと思っております。

【幌糠地区】

- ・ 今年は異常気象であったので、米や畑の方を相当心配していましたが、米の品質も良いということで安堵したところであります。
- ・ 農業、水産業、林業の中で担い手をしっかり育てていく、そして担い手がしっかり生活していける所得というものを得ていくということは、社会全体、国全体の中でもう一

度意識しなければならないと思っております。

- ・ 農業問題含めて、特にTPP問題で国は右往左往していますけれども、国家として守るべきものは守らなければならない、それは食の安全であり、国家の基本である食料自給率アップということに対しては十分、国として責任を持つことだと思っておりますので、私としては全道の市長会の中でも反対の声を上げながら、要請活動を行おうとしているところであります。

【情報提供・意見交換】

- ・ 市から別添市政懇談会資料により説明
- ・ テーマを限定しないで実施した意見交換の概要については別紙のとおり

【閉会にあたって（市長発言要旨）】

- ・ 見晴通りの関係は、留萌のまちの中では循環道路がきちんとなっていないという実情があり、今回の震災を受けても、道道による循環道路によってスムーズな道路形態を保つことができるのではないかという想いもありまして、地域住民の皆さん方にご理解をいただきながら、何とか進めて行きたいと思っておりますので、ご理解をいただきたいと思えます。
- ・ 私どもは、市民の皆さん方からこの留萌のまちの経済の活性化に向けて、また、財政の再生、地域の経済の再生、そういうことを皆さん方から請け負って、私どもが責任を持って行政として誘導策を、市民や地元の企業の皆さん方と協力をして、経済をしっかりという方向に誘導して行けるようにしていかなければならないと考えております。
- ・ 決して市民の皆さん方の声を無にすることなく、更にこの地域の経済の歯車を回す、地域の活性化を図る、全て地域の皆さん方の地域力にかかっております。その地域力を私たち行政として、誘導策としてどういう方向性を見出していくのか、将来に不安を持たない、子ども夢物語といっているが子どもは夢を持たないのではないかという批判も多くいただいていることも私は承知しております。
- ・ 子どもたちが笑顔で、スポーツや文化や色々なものを体験できるような、財政が厳しくても子どもたちが力強く生きられるような教育環境、教育施設というようなものについては、私どもとしては守る責任があるのではないかと思っておりますので、多くの市民の皆さん方の理解をいただきながら、少しでも新たな政策や経済を回しながら、そして我慢していただくものは我慢していただきながら、しっかり財政再建をしながら、その責任を果たしていきたいと思っておりますので、ご理解をいただきたいと思えます。
- ・ 何とか交流人口を増やす、駅裏の船場公園にできるだけ交流人口が集まる施設を作っ

時代の大きな流れの中でもう一度話し合いをしながら、何とか地域のコミュニティを守っていく、地域との信頼関係を守っていく、それが津波のような大きな災害があった時にも地域の皆さん方がお互い助け合う、そして私どもとお互い協力をし合うことが安心安全を守り抜く唯一の策だと思っております。

- ・ 次の世代の子どもたちが安心できるような、お年寄りが安心できるような方向性というのは、常に目標として持ちながら、一步一步進めてまいりたいと思っておりますので、ご理解をいただきたいと思っております。

【幌糠地区】

- ・ この農業地帯の人口減少がどんどん止まらない、しかし、実際にこれからのこの地域の経済のことを考えると、やはりみんなで農業や漁業、そして林業をもう一度復興していただくという方向を考えていかなければならないと考えております。
- ・ 国の方でも国有林、道有林などの間伐材について、色々な動きの中でやろうということもありますので、何とかこの一次産業で雇用が生まれるように、また、この地域を守ることがどういう形でできるのか、市民の皆さんの悩み、そういうものを解決するのも行政としての仕事でないかと思っております。